



2022年7月1日

各 位

会社名 大阪製鐵株式会社
 代表者 代表取締役社長 野村 泰介
 (コード番号5449 東証スタンダード市場)
 問合せ 財務部長 島田 秀彦
 (TEL 06-6204-0163)
 (URL <http://www.osaka-seitetu.co.jp>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期決算発表時(2022年4月27日)に公表した連結業績予想につき、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2023年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	65,000	2,300	2,200	1,450	37.26
今回発表予想(B)	65,000	2,300	2,200	450	11.56
増減額(B-A)	—	—	—	△1,000	—
増減率(%)	—	—	—	△69.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	47,221	2,734	2,583	1,739	44.70

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	140,000	5,200	5,000	3,500	89.93
今回発表予想(B)	140,000	5,200	5,000	2,500	64.23
増減額(B-A)	—	—	—	△1,000	—
増減率(%)	—	—	—	△28.6	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	104,455	3,863	3,958	2,567	65.96

業績予想修正の理由

当社大阪事業所恩加島工場圧延工場休止に伴う設備及び建物等の解体撤去費用並びに固定資産除却損などを特別損失として計上いたします。これにより親会社に帰属する四半期純利益及び当期純利益が前回予想から減少する見込みです。

詳細につきましては、本日発表した「大阪事業所の生産体制最適化および特別損失の計上について」を併せてご参照下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上